

な事業

林業関係では、造林事業として2,275万円、絆の森整備事業として1,077万円を計上し、下刈りや除間伐等の実施により町有林の整備に努めます。民有林については、未来につなぐ森づくり推進事業に対し、民有林振興事業補助金として1,200万円を計上し、人工造林や除間伐を進め、豊かな森林の育成に努めます。

造林事業	2,275万円
絆の森整備事業	1,077万円
置戸町民有林振興事業	1,200万円

商工関係では、本年度は大通り商店街協同組合が設立20周年を迎えることから、記念事業の実施にあたり、増額（340万円）して助成を行います。また、おけと夏まつりが第45回を迎えることから、置戸小唄踊り浴衣の更新費用を増額して助成を行います。

大通り商店街協同組合記念事業	340万円
----------------	-------



置戸小唄踊りの様子

道路整備関係では、昨年より整備を進めている町道置戸川南境野線の道路改良工事費として、3,083万円を計上しました。また、豊住地区の道道置戸訓子府北見線沿線に、歩行者の安全確保のため道路灯設置経費として290万円を計上しました。橋梁整備関係では、長寿命化計画策定のための経費として450万円を計上しました。

町道置戸川南境野線道路改良工事	3,083万円
豊住地区道路灯設置工事	290万円
橋梁長寿命化計画策定委託事業	450万円

消防関係では、老朽化した秋田分団のモーターサイレンの更新経費として170万円を計上し、火災や災害発生時の連絡体制の確保に努めます。

秋田分団モーターサイレン更新工事	170万円
------------------	-------

学校教育関係では、中学校校舎の耐震改修に着手するため、実施設計委託料として3,100万円を計上しました。置戸高校への支援策については、少子化などの影響により受験希望者が減少傾向にあることから、通学生に対する各種支援や福祉科のPR活動をさらに充実するため1,650万円を計上しました。

置戸中学校耐震改修工事	3,100万円
置戸高校支援対策事業	1,650万円



耐震改修が行われる置戸中学校

社会教育関係では、近年、地産地消をはじめとする食の重要性が認知され、置戸町においても学校給食を中心に食育の取り組みを推進してきましたが、「生涯食育の推進」と「おけとらしい食文化の創造」を目指し、食のまちづくり推進事業に160万円を計上しました。

食のまちづくり推進事業	160万円
-------------	-------

スポーツ振興では、小学校低学年を対象に、総合的な運動基礎能力の向上を目指し関係経費を計上したほか、パークゴルフ場の備品整備費として393万円を計上しました。

パークゴルフ場備品整備事業	393万円
---------------	-------

森林工芸館では、昨年の東京目黒区美術館での開催に続き、オケクラフトの生みの親である故秋岡芳夫氏の「DOMA-秋岡芳夫展」を置戸において開催することとし、関係経費450万円を計上しました。

森林工芸文化振興事業	450万円
------------	-------

簡易水道特別会計では、簡易水道再編推進事業の設計委託料など関係経費に8,883万円、下水道特別会計では、置戸浄化センター施設・設備の長寿命化のため、改修経費として5,523万円、境野浄化センターの調査診断経費として300万円を計上しました。

簡易水道再編推進事業	8,883万円
置戸浄化センター改築工事	5,523万円
境野浄化センター調査診断事業	300万円